

# 令和5年度シラバス

歯科衛生士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
高齢者歯科学		講義	児玉 秀樹	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 2 単位)		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
歯科衛生業務を行うために必要な高齢者の身体的・心理的特徴と歯科治療を理解する事を目的とする。				
授業の到達目標				
1. 人口の超高齢化による社会環境の変化を説明できる。      5. 高齢者の全身疾患と安全管理を説明できる。 2. 高齢者のための社会保障と医療・保健、福祉を説明できる。      6. 歯科訪問診療を説明できる。 3. 全身および口腔の加齢と老化を説明できる。      7. 高齢者の摂食嚥下障害の原因と症状を説明できる。 4. サルコペニアとフレイルを説明できる。      8. 口腔機能低下症の評価法とその対応について説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	I 編 高齢者を取りまく社会と環境 1章 高齢社会と健康			
2	2章 高齢者にかかわる法制度 3章 高齢者の居住形態・施設および入院設備			
3	II 編 加齢による身体的・精神的変化と疾患 1章 加齢に伴う身体的機能の変化			
4	2章 高齢者の精神的・心理的变化 3章 高齢者に多い全身疾患・障がいおよび口腔疾患			
5	3章 高齢者に多い全身疾患・障がいおよび口腔疾患			
6	III 編 高齢者の状態の把握 1章 高齢者の生活機能の評価			
7	2章 高齢者と臨床検査			
8	3章 高齢者の栄養状態 4章 高齢者の薬剤服用			
9	IV 編 口腔のケア 1章 高齢者に対する口腔のケア 2章 有病高齢者への口腔のケア			
10	2章 有病高齢者への口腔のケア 3章 要介護高齢者への口腔ケア			
11	V 編 摂食嚥下リハビリテーション 1章 高齢者のリハビリテーションの概要			
12	2章 摂食嚥下の評価と対応			
13	3章 誤嚥肺炎の予防のための訓練 4章 在宅訪問歯科診療における摂食嚥下リハビリテーション			
14	VI 編 高齢者に関わる医療と介護 VII 編 高齢者歯科における歯科衛生過程			
15	VII 編 高齢者歯科における歯科衛生過程			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	90%	試験の成績を用いる		
レポート・課題				
小テスト				
平常点	10%	授業態度や積極性を評価する		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版	日本歯科衛生士会 監修	医歯薬出版株式会社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				